



大野市教育委員会たより

令和元年10月1日発行 第19号

発行 大野市教育委員会教育総務課
〒912-0086 大野市天神町1-1
電話 0779-64-4827 Fax0779-69-9110
E-mail kyoikusomu@city.fukui-ono.lg.jp

近年、情報化やグローバル化といった社会的変化が、私たちの予測を超えて進展しているなど、学校を取り巻く環境が大きく変化しています。そのような中、大野市教育委員会では、将来を担う子どもたち一人一人が自分に対する「自信」を持って楽しく学校に通い、学力等の充実を図ることができるようするために、より良い教育環境について、皆さまと一緒に考えていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

つきましては、先般、開催いたしました「教育環境に関する意見交換会」の結果概要について、お知らせします。

開催日：9月19日（木）午後7時～8時45分	次第	・1部 子育て講演（講師：久保教育長）
場所：篠座こども園		・2部 意見交換
対象者：篠座こども園保護者（16人）・保育士（13人）		

※以下は、「2部 意見交換」で保護者の皆さまと意見交換させていただいた『主な内容』です。

※保護者からの意見を◎、教育委員会の意見を■で表示しています。

- ◎子育て講演を聞いて、保護者と子ども、教職員と児童、教職員と保護者、それぞれのコミュニケーションが大事であると感じた。保護者は教職員にいろいろ聞いたりしているのか。
 - ⇒ ■教職員は、保護者との距離が近くないと信頼してもらえないと思う。出来る限り、話が出来るようにPTA活動や学級懇談会なども行っている。
 - ⇒ ■保護者はいろいろな悩みを持っている。特に、自分の子どもを周りの子どもと比べてしまう場合が多い。学校では、その子どもの良さを引き出すための方法を考えている。それを家庭でも一緒にやっていくことを勧めている。学校での子どもの様子、家庭での子どもの様子をお互いに思いや願いを聞きながら教育していくことが必要である。
- ◎発達障害の子どもが進学するに当たり、「子どもはこういう所が難しいので、こういう所を配慮してください。」など、子ども1人のために学校へお願いすることがあっていいのか。
 - ⇒ ■教育環境で良くなっている部分は1クラスの人数である。現在、小学校1年生から4年生の1クラスの人数は最大で35人である。今は20数人の学級が多いので、1人1人をしっかり見ることが出来る。支援が必要な場合は専門の教職員もいる。また、特別支援学級1クラスの人数は8人以下となっている。加えて、教育委員会で結の故郷教育支援員も配置している。遠慮せず、相談していただければ良い。
 - ⇒ ■小中学校に配置している結の故郷教育支援員は、学校の教職員ではない。例えば、子どもが授業中にパニックになったり、友だちとトラブルになったりして教室から飛び出した場合、教育支援員が寄り添う。子どもが落ち着いたら、教室に戻したりする。発達障害の診断がある子どもについては、保護者の同意のもとで、保育所や認定こども園から小学校へ必要な支援の内容について情報が入り、出来る限りの支援をしている。小学校に入る前の年長の時だけでなく、年中の時とかにも園へ必要な支援を相談してもらえば良い。
- ◎中学校における専門の教職員の配置状況はどのようになっているのか。
 - ⇒ ■教職員の配置数は、学級数が基本となっている。開成中や陽明中は学級数が多いため、十分な教職員が配置されている。上庄中や尚徳中は1学年がほぼ1学級である。国語、社会、数学、理科、英語の教職員は配置されるが、音楽や技術、家庭などの専門の教職員は配置されていない。研修を受けた教職員が教えている。
- ◎要望として、地域と密着した教育をこれからも行い、子どもに地元の良さをもっと発信し、将来地元へ帰って来ようと思う子どもが1人でも増えると良い。また、今の若い人は結婚に価値観を見出していない人が多い。結婚することのメリットを伝える取組みをして欲しい。
 - ⇒ ■ここ10年ぐらいは、各学校でふるさと教育に力を入れている。故郷のことを知らずに大人になるのではなく、故郷の良さを知り、自分も体験することで帰って来ようとするきっかけの1つになればと考えている。
- ◎小学校に上がったとき、集落で自分の子どもが1人であるため、集団登校がどうなるのか。恐らく隣の集落と一緒にいると思っているが、隣の集落も子どもがいない状況である。
 - ⇒ ■集団登校から学ぶことは多く、大切である。学校と相談していただきたい。集落のおじいちゃんやおばあちゃんなどの見守りサポーターに甘えさせてもらうのも1つの方法である。
- ◎子どものことで心配ごとがあり学校へ電話をかけたいが何時ごろまでなら大丈夫か。
 - ⇒ ■働き方改革が推進され、現在、小学校は夜7時まで、中学校は夜8時までには学校を出るように取り組んでいる。教職員の基本の勤務時間は午前8時から午後4時30分となっている。緊急の場合は連絡してい

ただければ良い。話をしないといけない時はしないといけない。夜7時過ぎに電話をしても大丈夫である。

- ◎中学校や高校でのスマートフォンなどを利用したSNSの取扱いなどについて、市教委では何か対応をしているのか。
 - ⇒ ■「ふくいスマートルール」などにより、9時以降はやらないでおきましょうなど、利用時間や利用方法などに関する指針が基本的に決められているが、実際は個人や家庭での約束事になり、十分には機能していないのが実情である。LINE（ライン）などによる誹謗中傷はあり、非常に悩ましいと考えている。
 - ⇒ ◎学校へスマホなどを持っていくことは禁止していないのか。
 - ⇒ ■基本的には持つてくることは駄目である。
 - ⇒ ◎親の立場としては、犯罪などに巻き込まれないようスマホを学校に持っていった方が安心であるが、その半面、誹謗中傷などのトラブルも起きる可能性があることを考えると心配である。
 - ⇒ ■全国的にスマホなどを持ち込んでいい学校は増えてきている。災害の時などに連絡を取れるようにするためである。しかし基本的には学校へのスマホなどの持ち込みはしないこととなっている。小中学校ともに発達段階に合わせてSNSの啓発を行っている。またPTA連合会でも、スマホの犯罪抑止を兼ねた啓発講演会などを実施している。
- ◎再編で小学校が2校に絞られたとして、現在、各学校で行われている地域密着の授業は出来るのか。学校を絞れば絞るほど、地域密着は出来ないのではないか。
 - ⇒ ■校数が少なくなればなるほど難しくなると思う。富田小と蕨生小が再編されたが、蕨生小の「子ども里楽」を富田小の児童と一緒に学校のクラブで行っていたりする。これからは地域の伝統は学校だけで守っていくものではないと思う。地域の中で傳承していく仕組みも合わせて、再編を考えていく必要がある。
- ◎スクールバスの現状や課題、部活などの対応はどうなっているか。
 - ⇒ ■阪谷小のスクールバスは登校1便（殆を7:30出発）、下校2便（学校を14:55と15:50出発）、尚徳中のスクールバスも登校1便（南六呂師を7:15出発）、下校2便（学校を17:00と18:40出発/後発が部活対応）が出ている。他にも市内には富田小に2台、開成中に1台のバスが配置されている。
 - ⇒ ■現在、部活の時間に合わせてバスの時刻を変更している。その変更時刻が保護者に正確に伝わるようにしている。
 - ⇒ ◎バスに一番先に乗る子どもの乗車時間が長くなる。小学校1年生だと体力がないので疲れてしまう。たまには、ルートを逆回りするなどは考えられないか。
 - ⇒ ■ルートについては学校で検討しているので、保護者と相談しながら対応することとなる。基本は30分以内で学校に着くように検討していきたい。再編における保護者の一番の不安は登下校であるため、十分検討していきたい。
- ◎指定校区ではない学校へ行っている子どもはいるのか。
 - ⇒ ■指定学校を変更できる条件がある。広報10月号にもその内容が掲載される予定である。例えば、共働きで昼留守家庭になるなど、条件を満たした場合に学校を変更することが出来る。
 - ⇒ ◎学校を変更した場合、地域活動はどうするのか。
 - ⇒ ■夏休みのラジオ体操は、自分の住んでいる校区で仲良く行っている。
- ◎今年の有終東小の夏休みの宿題がなかったと聞いているが、これから、そのような方向になるのか。
 - ⇒ ■有終東小の今年の夏休みの宿題は確かに減っている。基礎的な宿題が出され、それ以外は夏休みだからこそ出来ることをとことんやっってくださいとして、校長から、保護者と一緒出来る学習事例を30ほど挙げている。教育委員会と全学校が十分連携して、夏休みの宿題だけでなく家庭学習も含めて、これまで一律で出していたものを個に応じた宿題へと見直しを検討していくこととしている。有終東小も今回の夏休みの宿題の結果を基に検証している。
- ◎こども園を卒業して小学校1年生になると何が不安かを保護者に聞くと、「学校が終わった後、子どもを預ける場所がないから不安である」と聞く。小山地区には放課後こども教室があるが、他の地区にもあるのか。
 - ⇒ ■放課後こども教室は公民館で行っており、小山、上庄、富田、阪谷、乾側の各地区にあり、午後6時まで預かっている。市街地は児童館を利用させていただくこととなる。
 - ⇒ ◎希望を出せば、誰でも利用できるのか。
 - ⇒ ■そうである。各学校の入学説明会で、児童館や放課後こども教室について説明があると思うので参考にさせていただきたい。



お仕事等でお忙しい中、ご出席いただきました保護者の皆さま、ありがとうございました。紙面の関係上、割愛している部分がございます。ご了承をお願いします。本日より、大野市ホームページにも掲載を予定しています。

